

厚生病院だより

# ほほえみ

広報誌

第85号

2023 7. 1

## Topics

- 訪問看護室開設のお知らせ
- ヘルニアセンター開設のお知らせ
- 健診室移転のお知らせ
- 市民公開講演



PHOTO: 「桐生八木節まつり」

基本理念

信頼され、心が通う地域医療



桐生厚生総合病院

(編集 院外広報編集委員会)

〒376-0024 群馬県桐生市織姫町6番3号  
TEL:0277-44-7171(代) FAX:0277-44-7170  
URL: <https://www.kosei-hospital.kiryu.gunma.jp/>



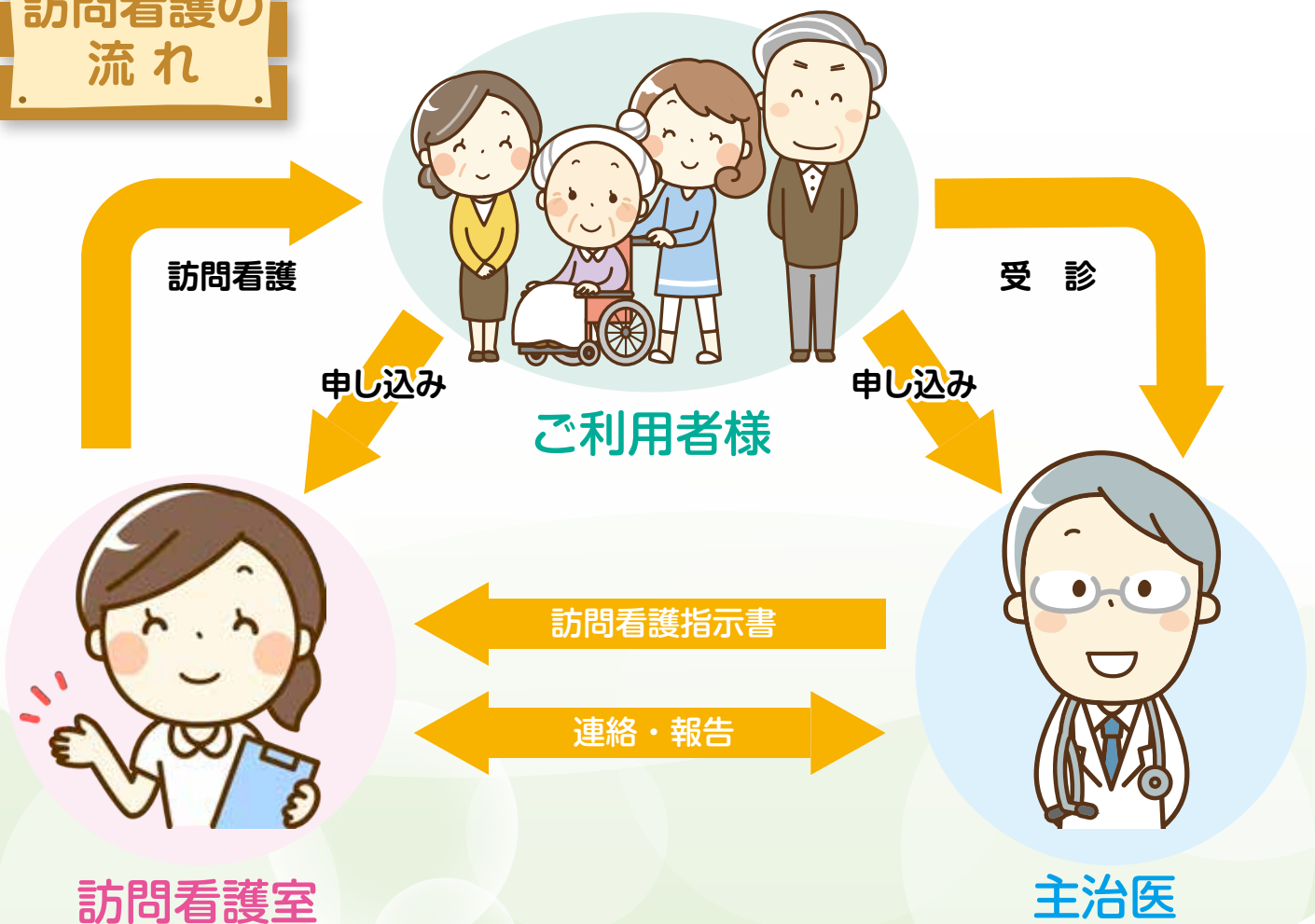
# 訪問看護室開設のお知らせ

## 令和5年4月より 訪問看護が始まりました

退院後も、安心して自宅で過ごせるよう、当院を退院後、通院中の患者さんを対象に、訪問看護を行います。当院の主治医から指示を受けて看護師が自宅を訪問します。健康状態の観察、生活指導、医療的処置・管理、症状に合わせた看護、家庭での介護の方法の説明や相談に応じ、病気や障害等を抱える方々に安心安全に自宅での療養生活が送れるように支援させていただきます。



### 訪問看護の 流れ





# 主なサービス内容

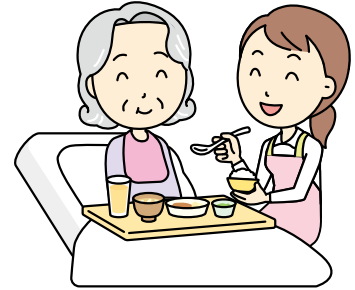
## 病状観察・療養上のケア

- バイタルサイン測定 ■清拭、洗髪、入浴介助など ■食事介助
- 排泄介助 ■内服介助、残薬の確認 ■看護師によるリハビリテーション



## 医療処置・医療機器の管理

- 点滴 ■カテーテル管理（経管栄養や尿道カテーテルなど）
- インスリン注射 ■褥瘡処置 ■在宅酸素、人工呼吸器などの管理



## ターミナルケア・家族への介護支援、相談

- がん末期を迎えても自宅で過ごせるよう援助します
- 介護方法の助言、病気や認知症ケアなど相談対応します

## 費用について

### 医療保険による訪問看護

- 利用料金 診療報酬に応じた自己負担
- 交通費 病院から自宅までの距離（料金）330円／1回  
往復20km以上2km毎に55円ずつ増加

お気軽に  
ご相談ください

訪問看護室 看護師長  
**村田 絹代**



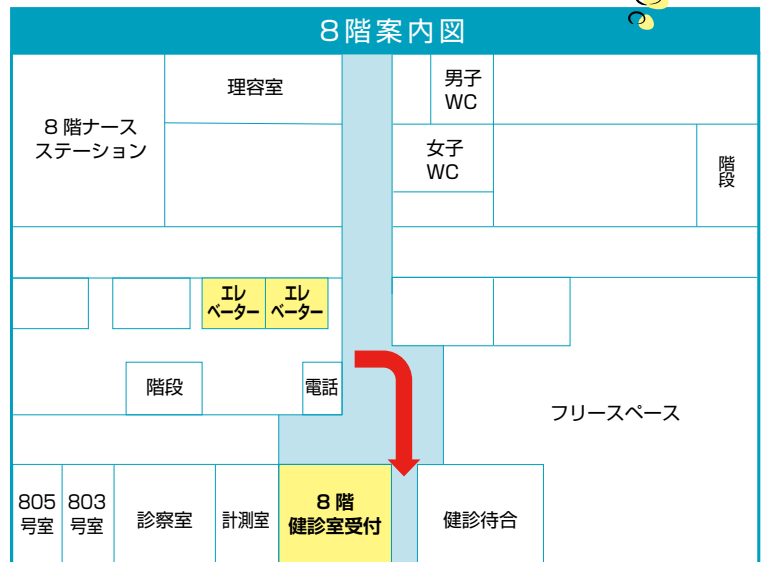
## 健診室移転のお知らせ （令和5年9月移転予定）

2階から  
8階へ

現在、外来棟2階で運営している健診室を8階に移転する計画をしております。健診の利用者増加に伴い、現在の2階の健診室では手狭となってきましたので、今回移転することになりました。

令和5年9月1日から8階で運用できる予定で準備をすすめております。現在の健診室よりも広く、眺望もよくなります。

より健診を受けやすい環境を目指しておりますので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。



※1階正面玄関からまっすぐ進み面会用エレベーターにて8階までおこしてください。

ご案内

# 「ヘルニアセンター」 開設のお知らせ

桐生厚生総合病院では、**今年6月から、ヘルニアセンター**を開設しております。

皆様は“ヘルニア”と聞いて何を思い浮かべるでしょうか？腰痛持ちで脚がしびれて、ヘルニアって言われた。いやいや、脱腸でヘルニアって言われたよ。など、ヘルニアといってもいくつかの病気があります。

**“ヘルニア”とは、本来あるべきところから、体の組織や臓器が脱出した状態のこと**です。腰痛や脚のしびれは、椎間板ヘルニアという、椎骨（背骨）の間にある椎間板という組織が飛び出して、神経を刺激することによって症状がでます。これは、整形外科が担当する病気です。脱腸といわれる脚のつけねの膨らみは鼠径ヘルニアといって、外科が担当します。鼠径ヘルニアについては、ほほえみ第82号（2022.10.1）でご紹介しておりますが、大人の鼠径ヘルニアは腹壁（筋肉）が弱くなっていることが原因ですので、内服薬では治りません。自然に治ることはありませんので、治療には手術が必要となります。ヘルニアと診断されて様子を見ている方も、痛むことが多くなったり、戻りにくくなったと感じたら、早めに手術を行うことが安心です。

ヘルニアセンターでは、大人の鼠径部ヘルニア(鼠径ヘルニア、大腿ヘルニア)の診療のほかに、お腹の手術の創痕が膨れてくる“手術後の腹壁癒痕ヘルニア”、おへそが膨らんでいる“臍ヘルニア”などの腹部ヘルニアに関しての診療を行っています。

今までも、診療を行っている領域ですが、新たに専門外来を開設して、検査や診断を行います。ヘルニア治療に関しての外来、病棟、手術室の連携も強化しますので、手術が必要となった患者さまの入院治療がスムーズに進むことを目指しています。

ヘルニア専門外来は月・火の午後ですが、一般外来でも診察を行っておりますので、ご都合にあわせて受診して頂けます。ヘルニアを疑う膨らみがありましたら、かかりつけの先生にご相談いただき、外科外来へご紹介していただく、あるいは地域医療連携室へご相談いただければと思います。

# 第27回 桐生厚生総合病院 市民公開講演 婦人科がん —予防から診療の現状—

日時

2023年

7月22日 土

14:00～16:00 (開場 13:30)

場所

美喜仁桐生文化会館 スカイホールA

後日、ホームページにて配信させていただきます。

駐車場は、桐生厚生総合病院駐車場または  
桐生市市民文化会館立体駐車場をご利用ください



申込不要  
参加費無料

プログラム 司会 森永 暢浩 (副院長兼外科部長)

## 講演1



「婦人科がん診療の現状  
—新しい薬剤と治療—」

矢崎 淳  
(産婦人科部長)

## 講演2



「女性医学と婦人科がん  
—予防的立場から—」

鏡 一成  
(産婦人科部長)

### 【お知らせ】

お席に限りがありますので、ご了承ください。  
ご来場の際は、マスクの着用をお願いします。  
延期となる可能性がありますので、ご了承ください。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

主催 桐生厚生総合病院 (令和5年度がん診療連携拠点病院機能強化事業)

後援 桐生市医師会 (日医会生涯教育講座単位 1単位 申請予定) / 桐生薬剤師会

【お問合せ先】 TEL 0277-44-7150 (地域医療連携室)

